

環境・農水常任委員会資料
平成28年(2016年)5月18日

平成28年度

農政水産部予算の概要

平成28年5月

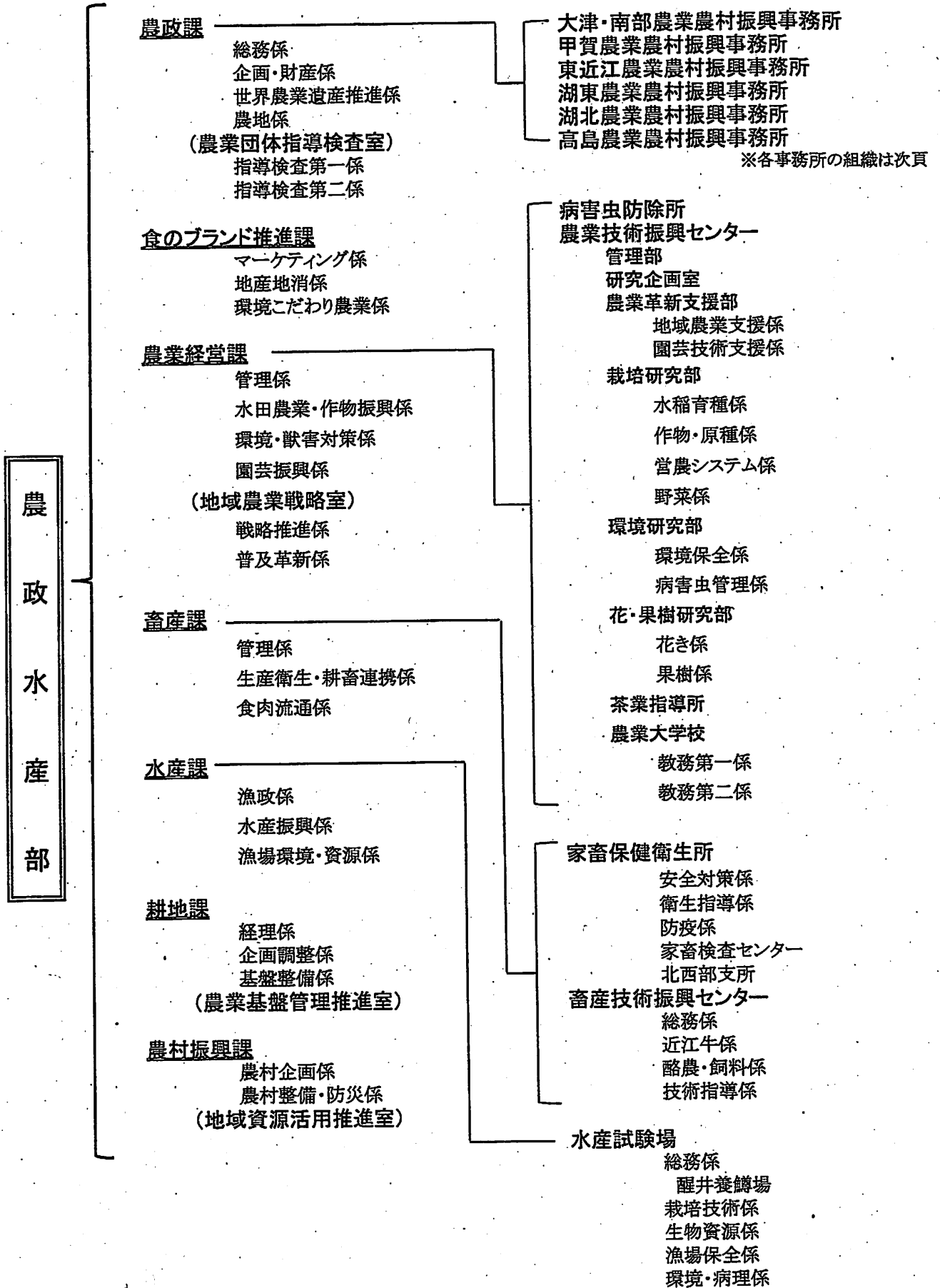
農政水産部



行政機構

農政水産部行政組織

(平成28年4月1日)



大津・南部農業農村振興事務所

農産普及課

農業推進係

普及指導第一係

普及指導第二係

田園振興課

農地農村保全第一係

農地農村保全第二係

基盤整備係

甲賀農業農村振興事務所

農産普及課

農業推進係

普及指導第一係

普及指導第二係

田園振興課

農地農村保全係

基盤整備第一係

基盤整備第二係

東近江農業農村振興事務所

農産普及課

農業推進係

東部普及指導第一係

東部普及指導第二係

西部普及指導係

田園振興課

農地農村保全第一係

農地農村保全第二係

基盤整備第一係

基盤整備第二係

基盤整備第三係

永源寺夕ム管理支所

湖東農業農村振興事務所

農産普及課

農業推進係

普及指導第一係

普及指導第二係

田園振興課

農地農村保全係

基盤整備第一係

基盤整備第二係

湖北農業農村振興事務所

農産普及課

農業推進係

普及指導第一係

普及指導第二係

田園振興課

農地農村保全第一係

農地農村保全第二係

基盤整備第一係

基盤整備第二係

高島農業農村振興事務所

農産普及課

田園振興課

農地農村保全係

基盤整備係

平成28年度 農政水産部 予算額

1 一般会計

(1) 総額

単位 千円

区 分	本 年 度 予 算 額 A	左 の 財 源 内 訳										前 年 度 予 算 額 B	対前年度		
		分担金及び 負担金	使用料及び 手数料	国庫支出金	財産収入	寄 附 金	繰 入 金	諸 収 入	県 債	一 般 財 源	A		B	A/B (%)	
農政水産部	職員給与費	4,649,526	8,233		14,733				13,300	101,889	4,511,371	4,687,643	△	38,117	99.2
	事業費	15,078,227	880,442	13,107	6,686,131	129,257	100	1,178,612	1,533,593	2,093,311	2,563,674	16,333,586	△	1,255,359	92.3
	① 計	19,727,753	888,675	13,107	6,700,864	129,257	100	1,178,612	1,546,893	2,195,200	7,075,045	21,021,229	△	1,293,476	93.8
県	職員給与費	172,220,933	8,233	4,459,271	19,361,950			12,185	139,899	1,840,189	146,399,206	169,564,363		2,656,570	101.6
	事業費	372,359,067	1,588,441	3,702,554	39,418,396	632,683	99,360	15,214,872	29,415,972	41,541,511	240,745,278	368,985,637		3,373,430	100.9
	② 計	544,580,000	1,596,674	8,161,825	58,780,346	632,683	99,360	15,227,057	29,555,871	43,381,700	387,144,484	538,550,000		6,030,000	101.1

(2) 県予算額に占める農政水産部予算額の構成比(①/②)

単位 %

	計	職員給与費	事業費
本 年 度	3.6	2.7	4.0
前 年 度	3.9	2.8	4.4

(3) 課別内訳

単位 千円

区 分	本 年 度 予 算 額 A	左 の 財 源 内 訳									前 年 度 予 算 額 B	対前年度			
		分担金及び 負担金	使用料及び 手数料	国庫支出金	財産収入	寄附金	繰入金	諸収入	債	一般財源		A	- B	A/B (%)	
農 政 課	職員給与費	1,403,143			14,733						1,388,410	1,421,571	△	18,428	98.7
	事業費	213,175			138,778					876	73,521	187,788		25,387	113.5
	計	1,616,318			153,511					876	1,461,931	1,609,359		6,959	100.4
食のブランド 推進課・農業 経営課	職員給与費	1,084,278									1,084,278	1,141,490	△	57,212	95.0
	事業費	4,554,250		7,408	2,569,321	36,460		1,150,097	227,140		563,824	6,310,709	△	1,756,459	72.2
	計	5,638,528		7,408	2,569,321	36,460		1,150,097	227,140		1,648,102	7,452,199	△	1,813,671	75.7
畜 産 課	職員給与費	587,555									587,555	570,694		16,861	103.0
	事業費	1,339,251		3,928	16,179	79,386			639,785		599,973	920,713		418,538	145.5
	計	1,926,806		3,928	16,179	79,386			639,785		1,187,528	1,491,407		435,399	129.2
水 産 課	職員給与費	404,701									404,701	402,288		2,413	100.6
	事業費	722,576		1,771	202,599	10,909		13,311	24,661	182,300	287,025	718,101		4,475	100.6
	計	1,127,277		1,771	202,599	10,909		13,311	24,661	182,300	691,726	1,120,389		6,888	100.6
耕地課・農村 振興課	職員給与費	1,169,849	8,233						13,300	101,889	1,046,427	1,151,600		18,249	101.6
	事業費	8,248,975	880,442		3,759,254	2,502	100	15,204	641,131	1,911,011	1,039,331	8,196,275		52,700	100.6
	計	9,418,824	888,675		3,759,254	2,502	100	15,204	654,431	2,012,900	2,085,758	9,347,875		70,949	100.8

2 特別会計

単位 千円

会 計 名	本 年 度 予 算 額 A	前 年 度 予 算 額 B	対前年度	
			A - B	A/B (%)
就農支援資金貸付 事業等特別会計	74,500	45,200	29,300	164.8
沿岸漁業改善資金貸付 事業特別会計	61,500	60,700	800	101.3

単位：千円

事業名	当初予算額 (前年度予算額)	説明
<p>【農政課】</p> <p>農政企画調整費</p>	<p>34,301 (19,119)</p> <p>⊖ 34,301</p>	<p>① 重 1 「世界農業遺産」プロジェクト推進事業 14,960</p> <p>「世界農業遺産」の認定に向けて、準備会を設立し、推進体制の構築を図るとともに、プロモーション資料の収集やシンポジウムの開催による情報発信等を行う。</p>
<p>【食のブランド推進課・ 農業経営課】</p> <p>マーケティング戦略推進事業費</p>	<p>29,272 (19,811)</p> <p>諸 100</p> <p>⊖ 29,172</p>	<p>重 1 強める！ブランド力「滋賀の食材」発信事業 19,550</p> <p>地域が一体となってブランド化を進める品目について、地理的表示などの知的財産の取得を推進するとともに、県外展開を積極的に図る農畜水産物について、生産者団体と連携し、首都圏、京阪神での認知度向上を図ることで、滋賀の食のブランド力を強化する。</p> <p>重 2 近江の野菜「漬物」で魅力発信事業 2,463</p> <p>伝統野菜や地域特産野菜を中心に「近江の野菜」を振興するため、これらが培われた歴史や食文化などのストーリーを色濃く反映する「漬物」に焦点をあて、食材やその食文化が持つ魅力を広くPRし、消費の拡大を図る。</p> <p>① 重 3 海外展開ジェトロ活用促進事業 100</p> <p>今後の県産農畜水産物の海外展開に向けて、ジェトロ貿易情報センターの支援機能を生産者等に実感していただくとともに、有望案件発掘のきっかけづくりにつなげるため、県内において出張相談会を開催する。</p>

事業名	当初予算額 (前年度予算額)	説明
地産地消推進・流通促進事業費 繰 下 15,183	15,683 (18,576)	重1 「おいしが うれしが」キャンペーン推進事業 3,620
	500	地産地消の推進を図るため、「おいしが うれしが」推進店への登録の呼びかけ、情報発信等を行う。あわせて、推進店を巡るラリー企画の実施により、消費者ニーズを把握するとともに、生産者と推進店の連携をより強化するための食材交流会を開催する。
	15,183	重2 農畜水産業を通じた子どもたちへの食育推進事業 3,725
		学校給食を通じて、子どもたちに県産食材のおいしさや生産者の苦勞などを伝えることにより、生産者への感謝の気持ちを育て、食の大切さへの理解を促す。 また、教材の活用等によって、子どもたちの滋賀の農畜水産業に対する理解を促進する。
		3 滋賀の卸売市場活性化推進事業 500
		卸売市場等が連携して実施する、実需者のニーズと生産をつなぐ取組や、卸売市場に対する県民の理解を深める活動に対して支援を行い、卸売市場の取扱量の拡大等による活性化を図る。
		重4 もっと食べよう「近江米」！県民運動推進事業 4,700
		関係団体等と連携し、近江米の消費拡大に向けた県民参加の運動を展開するとともに、直売所、飲食店などに働きかけ、中食・外食での近江米の利用促進に取り組む。
		新重5 しが「食のおもてなし」プロジェクト実践支援事業 1,000
		大型観光キャンペーンに向けて、観光客への食の発信力を高めるため、生産・流通団体と宿泊施設等の連携を促進する。

事業名	当初予算額 (前年度予算額)	説明
農地流動化促進対策費	<p>1,943,839 (3,645,872)</p> <p>国 761,314</p> <p>財 2,401</p> <p>繰 1,149,179</p> <p>○ 30,945</p>	<p>効率的・安定的な農業経営を目指す担い手への農地の利用集積を促進する。</p> <p>1 農地中間管理事業推進費 122,244</p> <p>担い手への農地集積と農地の面的集積をさらに加速するため、農地の中間受け皿となる農地中間管理機構の活動を支援する。</p> <p>2 農地中間管理事業促進費 1,057,880</p> <p>農地中間管理機構を通じて農地の集積に協力する農業者や地域に助成を行う。</p>
しがの担い手育成総合事業費	<p>558,514 (497,483)</p> <p>国 518,476</p> <p>○ 40,038</p>	<p>地域農業を支える担い手の育成や新規就農者の確保対策を総合的に実施する。</p> <p>重 1 「人」と「地域」が織りなす滋賀の農業・農村活力創造プロジェクト 15,569</p> <p>地域農業戦略指針を活用し、集落が地域の実情に応じた今後の農業・農村の目指す姿を定め、その実現に向けた活動が行えるよう、農業者、関係者が一体となった取組を展開するとともに、TPP大筋合意を踏まえ、実践に向けたサポート体制を強化する。</p> <p>2 しがの担い手体質強化総合支援事業費 303,099</p> <p>(1) 集落営農等法人化支援事業 30,000 集落営農組織等の組織化・法人化の取組を支援する。</p> <p>(2) 経営体育成支援条件整備事業 216,000 人・農地プランに位置付けられた中心経営体等の農業用機械等の導入に対し助成する。</p> <p>補(3) 担い手確保・経営強化支援事業 30,000 意欲ある農業者の経営発展を促進するため、農業機械・施設の導入に対し助成する。</p> <p>補(4) 中山間地域等担い手収益力向上支援事業 8,000 中山間地域等で、地域の特性に応じて収益力の向上を図る担い手を支援する。</p>

事業名	当初予算額 (前年度予算額)	説明
		<p>③ しがの農林水産業就業促進事業 3,200</p> <p>若い世代に就農・就業について情報を得る機会を提供し、農林水産業への関心を高め、新たな人材を確保する。また、人材育成手法を学ぶ場を提供し、雇用就農における定着率を高める。</p> <p>4 青年農業者等育成確保推進事業費(1団体) 8,977</p> <p>就農に向けて、相談から定着に至るまでの一貫した支援体制を整え、次代の優れた本県農業の担い手の育成確保を図る。</p> <p>5 新規就農者確保事業費 226,194</p> <p>(1) 準備型青年就農給付金支給事務補助金 44,840 就農予定者(45才未満)に対し、技術習得等を図る研修の期間に応じて、準備型青年就農給付金を助成する(最長2年)。</p> <p>(2) 経営開始型青年就農給付金支給事務補助金 181,254 農業経営を開始した青年就農者(45才未満)に対し、就農初期(最長5年)の経営の安定を図り定着を促進するため、経営開始型青年就農給付金を助成する。</p>
経営所得安定対策推進事業費	<p>166,951 (166,363)</p> <p>国 148,000</p> <p>① 18,951</p>	<p>認定農業者や集落営農など担い手の農業経営の安定等を図ることを目的として実施される経営所得安定対策の円滑な推進を図る。</p> <p>1 経営所得安定対策推進事業 166,951</p> <p>(1) 県農業再生協議会事業補助金(1団体) 14,349</p> <p>(2) 市町域経営所得安定対策推進事業補助金(19市町) 151,000</p>
6次産業化ネットワーク活動事業費	<p>70,982 (164,750)</p> <p>国 70,382</p> <p>① 600</p>	<p>農林漁業者と多様な事業者が連携する6次産業化ネットワーク化を促進し、経営発展や地域の活力向上を図る。</p> <p>1 6次産業化ネットワーク活動推進事業 19,028</p> <p>6次産業化を推進する体制を整備するとともに、農林漁業者が行う6次産業化ネットワークによる新商品開発や販路開拓などの取組を支援する。</p>

事業名	当初予算額 (前年度予算額)	説明
		<p>2 6次産業化ネットワーク活動整備事業 51,954</p> <p>6次産業化総合化事業計画の認定者等が実施する、農林水産物の加工・販売等に係る施設、機械の整備を支援する。</p>
<p>農業改良普及活動事業費</p>	<p>5,200 (5,300)</p> <p>国 3,520</p> <p>⊖ 1,680</p>	<p>重 補 女性のためのアグリビジネス・サポート事業 4,400</p> <p>農や食に関心のある女性を対象に、ビジネスの具体的なイメージが膨らむ連続講座を開催し、女性の感性等を活かしたアグリビジネスにチャレンジする女性の創出を図る。</p>
<p>産地競争力の強化対策費</p>	<p>620,479 (624,479)</p> <p>国 420,000</p> <p>諸 200,000</p> <p>⊖ 479</p>	<p>多様化している消費者・実需者ニーズを踏まえた国産農産物の安定供給体制の整備を図る。</p> <p>1 産地競争力の強化対策事業費 620,000</p> <p>(1) 産地競争力の強化対策事業 420,000 消費者・実需者ニーズを踏まえた国産農産物の安定供給体制を図るため、生産・経営から流通までの産地競争力の強化に必要な施設の整備に対し助成する。</p> <p>補(2) 産地パワーアップ事業 200,000 地域の営農戦略に基づく、高性能な機械・施設の導入や集出荷施設の再編整備等に対し助成する。</p>
<p>しがの水田フル活用総合対策事業費</p>	<p>33,292 (62,365)</p> <p>⊖ 33,292</p>	<p>平成30年産からの米政策の見直しやTPP大筋合意による米・麦・大豆の流通環境の変化に対応するとともに、水田のフル活用を推進するため、米・麦・大豆等の生産対策を総合的に実施する。</p> <p>1 しがの水田フル活用推進事業 17,064</p> <p>近江米ブランドを確立するための特A取得プロジェクトなどの取組や麦大豆等の戦略作物の生産性の向上と生産コストの削減を図る取組などを支援し、米麦大豆を中心とする水田のフル活用を推進する。</p>

事業名	当初予算額 (前年度予算額)	説明
		<p>④⑤ 2 みんなが育てる「みずかがみ」ブランド支援事業 15,414</p> <p>「みずかがみ」を「守り、育てる」生産者自らの組織的な活動やマスメディアを活用したPR活動などを支援し、近江米ブランドをけん引する中核品種に育て、近江米全体の安定的な需要の確保を図る。</p>
園芸特産振興対策費	<p>57,525 (49,765)</p> <p>⊖ 57,525</p>	<p>消費者ニーズに対応できる野菜、果樹、花き、茶等の園芸特産物の産地育成を推進するとともに、生産団体の活動を強化することにより園芸作物の振興を図る。</p> <p>④ 1 力強いしが型園芸産地育成支援事業 39,400</p> <p>園芸作物の産地化に向けて、地域の創意工夫をこらした取組に対し、支援を行い、水田農業経営の安定および多様な園芸生産を図る。</p> <p>④⑤ 2 新たな消費者ニーズの創出で「近江の茶」産地改革支援事業 6,500</p> <p>各地域の産地戦略を策定し、消費者や実需者のニーズを捉えた茶の生産拡大、有利販売により、「近江の茶」の産地活性化を図る。</p>
獣害対策推進プロジェクト事業費	<p>202,925 (202,925)</p> <p>国 201,200</p> <p>⊖ 1,725</p>	<p>野生獣による農作物等の被害に対し、市町や関係団体とともに、集落ぐるみによる被害対策を強力に推進し、被害の軽減と地域の活性化を図る。</p> <p>1 集落ぐるみ獣害対策促進事業 202,100</p> <p>被害防止技術の実証・普及や被害防止活動の中心となる人材育成を支援するとともに、市町が作成する被害防止計画に基づく活動や侵入防止施設等の整備を支援することにより、集落ぐるみの総合的な被害防止対策を推進する。</p>

事業名	当初予算額 (前年度予算額)	説明
環境こだわり農業推進事業費	604,876 (605,837) 国 403,202 ⊖ 201,674	<p>環境保全型農業直接支払交付金を活用し、環境こだわり農業の取組を支援するとともに、県内外の消費者に対して、環境こだわり農業の理念や取組についての理解促進と利用の拡大を図る。</p> <p>1 環境こだわり農業支援事業 595,166</p> <p>(1) 環境保全型農業直接支払交付金 555,492 環境こだわり農業の実践に加え、地球温暖化防止や生物多様性保全等に効果の高い営農活動に取り組む場合に、国、市町とともに支援を行う。</p> <p>④(2)環境こだわり農業総合的調査 1,800 「世界農業遺産」の認定に向けて、環境こだわり農業についての調査を行う。</p> <p>2 環境こだわり農産物「流域まるごと」消費拡大事業 5,192 琵琶湖・淀川流域（県内外）の消費者に対して、環境こだわり農産物のPRを行うため、キャンペーンの実施や啓発資材の作成等行う。</p>
【農業技術振興センター】 試験研究調査指導費	40,553 (40,553) 財 22,436 諸 1,638 ⊖ 16,479	<p>生産現場で抱える課題や行政施策推進上の課題等の解決に向けた研究開発を行う。</p> <p>④1 大豆跡向き良食味水稻品種の開発 1,180 本県は大豆主産県であり、今後も作付の増加が見込まれることから、チッソ成分が発現しやすい大豆跡ほ場においても安定して良食味で生産できる水稻品種を開発する。</p> <p>④2 少量土壌培地耕における施設果菜類の高品質化技術の開発 1,187 都市近郊の立地条件を生かした誘客型園芸を振興するため、本県で普及する少量土壌培地耕におけるトマトとイチゴの高品質化技術を開発する。</p>

事業名	当初予算額 (前年度予算額)	説明
<p>【畜産課】</p> <p>畜産収益力強化対策事業費</p>	<p>287,898 (一)</p> <p>諸 287,598</p> <p>⊖ 300</p>	<p>①補1 畜産収益力強化対策事業 287,898</p> <p>畜産クラスターの仕組みを活用して地域ぐるみで収益性を向上させる取組に対し、地域における連携のコーディネート活動や、中心的な役割を担う経営体等の施設整備に対し支援する。</p>
<p>肉用牛振興対策費</p>	<p>140,856 (46,104)</p> <p>諸 549</p> <p>⊖ 140,307</p>	<p>肉用牛の生産基盤の拡充を図るとともに、牛肉の品質向上と安定供給を促進し肉用牛経営の維持・安定を図る。</p> <p>1 肉用牛経営安定対策事業 12,760</p> <p>肥育経営安定基金の造成に対する生産者積立金の一部を助成する。</p> <p>2 “活力ある” 「近江牛」等生産流通対策事業 3,600</p> <p>増頭のための肥育素牛等の導入に要する経費の一部を助成し、「近江牛」の生産基盤の拡大を図る。</p> <p>3 「近江牛」等安定出荷促進事業 11,720</p> <p>滋賀食肉市場に上場した近江牛等に対して、上場奨励金の交付により、市場取引による公正な価格形成を促し近江牛等の安定的な生産および供給を目指すとともに、豚についても奨励金を交付し、県内産の安定的な生産を目指す。</p> <p>① 4 キャトル・ステーション整備推進事業 79,342</p> <p>滋賀県産の肥育素牛の安定供給のための生産構造の構築を図るため、子牛の哺育・育成を担う生産拠点施設（キャトル・ステーション）を畜産技術振興センターに整備する。</p> <p>① 5 遊休施設等活用支援事業 7,750</p> <p>近江牛の生産基盤の拡大を図るため、近江牛を増頭するための遊休施設等を活用した施設整備に対する支援を行う。</p>

事業名	当初予算額 (前年度予算額)	説明
		<p>⑥ 繁殖和牛増頭支援事業 7,500</p> <p>近江牛の生産基盤を安定化するため、繁殖雌牛増頭に対する支援を行う。</p> <p>⑦ 肉用牛肥育経営維持支援事業 10,400</p> <p>肉用牛の安定供給・生産基盤を維持することを目的に、肥育素牛の導入支援を行う。</p> <p>⑧ 「近江牛」ブランド力磨き上げ事業 375</p> <p>近江牛と他のブランド牛の差別化を図るため、地理的表示保護制度登録に向け、地域と結びついた近江牛の生産体制を構築するための取組を実施し、近江牛ブランドの磨き上げを図る。</p>
酪農振興対策費	<p>8,824 (2,044)</p> <p>⊖ 8,824</p>	<p>① 乳用牛ベストパフォーマンス実現支援事業 6,780</p> <p>高能力牛群の整備および暑熱ストレスの低減により乳牛の生産性、特に繁殖成績の向上を図る。加えて、指導者および技術者等を対象とした研修会を開催し、現場指導力を強化する。</p>

単位：千円

事業名	当初予算額 (前年度予算額)	説明
食肉流通機構整備推進費	701,026 (632,956)	1 食肉流通機構整備推進事業 701,026
	諸 350,000	衛生的・効率的な食肉の生産流通施設である滋賀食肉センターの円滑な運営が図られるよう業務運営主体等の取組を支援
	⊖ 351,026	することで、消費者に対し安全で安心な食肉を安定的に供給するとともに、近江牛をはじめとする本県畜産の振興を図る。
		(1) (公財)滋賀食肉公社施設整備資金借入償還金等補助金 191,964
		(2) “安全・安心”しがの畜産物流通促進事業費補助金 11,500
		(3) 滋賀食肉センター基盤維持対策事業補助金 61,000
		(4) 滋賀食肉センターアセットマネジメント緊急支援事業補助金 55,500
		(5) (株)滋賀食肉市場経営円滑化資金貸付金 350,000
		(6) (公財)滋賀食肉公社・(株)滋賀食肉市場経営高度化支援事業費補助金 10,000
		(7) 経営環境悪化緊急対策事業費補助金 17,000
	(8) と畜解体技術向上支援事業費補助金 2,000	
	(9) “安全！・おいしい！”滋賀の食肉普及啓発事業委託料 1,200	

事業名	当初予算額 (前年度予算額)	説明
自給飼料生産総合振興対策費	11,954 (18,874) ⊖ 11,954	<p>飼料自給率の向上を図るため、耕畜連携による飼料作物の生産拡大を促進する。</p> <p>1 飼料自給率向上対策事業 2,057</p> <p>自給飼料の増産、耕畜連携による飼料用米や稲発酵粗飼料の生産・利用、近江牛の貴重な飼料である稲わらの飼料化利用について、関係機関・団体が連携して拡大を推進することで、家畜飼料の自給率向上を図る。</p> <p>② 牛のエサづくり利用拡大推進事業 5,470</p> <p>粗飼料自給率の向上と畜産経営の安定性を向上し、飼料価格の高騰に影響を受けにくい経営への転換を図るため、県産粗飼料の利用拡大に取り組む畜産農家を支援する。</p> <p>③ 地域の飼料を活用した「しがの畜産物づくり」推進事業 3,090</p> <p>耕畜連携による県内自給率を高めるため、集落営農組織等での稲わら収集供給体制を築く。また、稲発酵粗飼料や飼料用米の利用拡大のため現場での長期保管技術の実証を支援する。</p>
【家畜保健衛生所】 家畜防疫費	12,361 (9,643) 国 8,528 使 2,138 ⊖ 1,695	<p>家畜伝染病の発生予防、家畜疾病の病性鑑定および畜産農家への衛生指導を実施し、家畜の生産性の向上と畜産物の安全性の確保を図る。</p> <p>1 口蹄疫等悪性伝染病防疫対策事業 2,554</p> <p>口蹄疫、高病原性鳥インフルエンザ等の発生に備えた危機管理体制を強化し、早期診断・まん延防止を図る。</p> <p>2 家畜伝染病予防事業 8,097</p> <p>伝染性疾病について、全国的な発生状況および県内の定期的な検査実施による動向把握をもとに、発生の未然防止に努める。</p>

事業名	当初予算額 (前年度予算額)	説明
保健衛生費	6,215 (5,727)	1 家畜衛生対策事業 4,416 飼養衛生管理基準の遵守指導、慢性疾病の低減対策の推進などにより、畜産農家の生産性向上と畜産物の安全性確保の取組を支援する。
	国 3,107	
	⊖ 3,108	
【畜産技術振興センター】		
運営費	64,544 (105,971)	⑧長1 畜産技術振興センター施設整備事業 11,573 畜産技術振興センターの放飼繁殖牛舎および放牧場整備、繁殖牛舎の建設を行うため、設計、調査を実施する。
	財 10,837	
	⊖ 53,707	
育成牧場運営費	53,771 (49,629)	1 高品質近江牛づくり推進事業 44,622 畜産技術振興センターで生産した高品質の雌子牛を農家へ譲渡するため、育成牧場での優良繁殖雌牛の増頭整備と効率的な改良を図る。
	財 50,691	
	⊖ 3,080	
試験研究調査費	45,556 (17,989)	環境との調和を図りつつ、安全安心で高品質な畜産物を安定的に消費者に届けるため、生産現場に直結する実用的な技術開発や家畜等の改良を推進する。
	財 17,486	1 水田由来自給飼料資源乳用牛給与技術の開発 4,383
	諸 200	2 近江牛の生産性の効率化に関する研究 12,539
	⊖ 27,870	⑧3 経膈採卵を活用した効率的な和牛胚生産技術の確立 27,870 畜産技術振興センターにおける胚生産機能を強化し、和牛子牛の安定確保を図るため、経膈採卵-体外受精による効率的な和牛胚の生産体制を確立する。

事業名	当初予算額 (前年度予算額)	説明
<p>【水産課】</p> <p>水産基盤整備事業費</p>	<p>373,315 (427,961)</p> <p>国 180,000</p> <p>繰 7,445</p> <p>起 179,900</p> <p>⊖ 5,970</p>	<p>1 水産基盤整備事業 373,315</p> <p>在来魚貝類の産卵繁殖場を回復させるため、ヨシ帯および砂地の造成を行い、水産資源の増大を図る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・琵琶湖Ⅱ期地区（湖西工区） ヨシ帯造成：1.2ha ・琵琶湖Ⅱ期地区（下笠沖工区） 砂地造成：4.5ha
<p>流通対策費</p>	<p>5,166 (5,135)</p> <p>繰 3,966</p> <p>⊖ 1,200</p>	<p>1 「しがの水産物」流通拡大対策事業 700</p> <p>「びわサーモン」のイメージアップ活動や、琵琶湖産魚介類の直売会によるPR活動など、生産者が行う消費促進活動に対して支援する。</p> <p>2 「琵琶湖八珍」ブランド化事業 3,966</p> <p>新たな湖魚ブランド「琵琶湖八珍」の観光資源としての定着を図るため、飲食店、旅館など事業者による活用の促進と、観光客や消費者への利用訴求を展開する。</p>
<p>水産有害生物対策事業費</p>	<p>75,021 (78,195)</p> <p>国 13,300</p> <p>⊖ 61,721</p>	<p>1 有害外来魚ゼロ作戦事業 59,135</p> <p>外来魚ゼロを目指し、捕獲駆除や繁殖抑制を中心に、総合的な事業を展開する。</p> <ul style="list-style-type: none"> (1) 外来魚駆除促進対策事業費補助金 38,000 漁業者による外来魚駆除に対して捕獲経費を助成する。 駆除量：200トン (2) 外来魚回収処理事業費補助金 7,120 捕獲された外来魚の回収と有効利用に係る経費を助成する。

事業名	当初予算額 (前年度予算額)	説明
		<p> <input checked="" type="checkbox"/> (3) 外来魚産卵期集中捕獲事業 6,300 電気ショックボートによる外来魚駆除について、漁業者が行えるようにするための体制整備を図るとともに、駆除効果の調査を行う。 </p> <p> (4) 外来魚駆除フォローアップ事業 6,515 漁業者による駆除が低調な時期に県主導による駆除を行う。 </p> <p> 2 カワウ漁業被害防止対策事業 15,886 漁業被害軽減のため、漁場や営巣地において被害防除対策を実施する。 </p> <p> (1) カワウ被害防除対策事業費補助金 2,489 漁場等における花火による追い払い、銃器による駆除および防鳥糸設置による被害防除に係る経費を助成する。 </p> <p> (2) カワウ営巣地対策事業費 13,397 カワウ生息数を低減するため、営巣地での銃器駆除を実施する。 </p>
<p>多様で豊かな湖づくり 推進事業費</p>	<p>54,592 (60,922)</p> <p>国 760</p> <p>諸 7,685</p> <p>○ 46,147</p>	<p>1 多様で豊かな湖づくり推進事業費 54,592</p> <p> (1) ニゴロブナ栽培漁業推進事業 14,073 栽培漁業の中核的魚種であるニゴロブナ種苗を生産放流するとともに、放流効果を調査する。 20mm サイズ種苗：600万尾 120mm サイズ種苗：60万尾 </p> <p> (2) 多様な水産資源維持対策事業 6,257 琵琶湖固有種であるビワマスや、ウナギの種苗放流に対して助成する。 ビワマス種苗：70万尾 ウナギ種苗：850kg </p>

事業名	当初予算額 (前年度予算額)	説明
		<p>(3) アユ等水産資源維持保全事業 32,762 ①人工河川管理運用事業 30,740 産卵用人工河川を稼働し、効果的にふ化したてのアユを琵琶湖に流下させ、アユ資源の安定維持を図る。 養成親魚：8トン 天然親魚産卵繁殖対策：4トン</p> <p>(4) セタシジミ親貝放流技術開発事業 1,500 セタシジミの親貝を放流することによる資源造成技術を開発する。</p>
河川漁業振興費	<p>4,111 (4,150) ⊖ 4,111</p>	<p>重1 魅力ある河川漁業推進事業 1,111</p> <p>河川漁業の振興のため、魅力ある河川漁場づくりと遊漁者の増加に向けた取組を実施する。</p> <p>(1)河川の魅力向上検討調査事業 500 アンケートによる遊漁者ニーズの把握や振興策の検討。</p> <p>(2)河川の楽しい機能体験事業 600 釣り教室、魚ふれあい体験学習、釣りガイドの配置に対する助成。</p>
水産改良普及事業費	<p>22,688 (2,687) 国 679 ⊖ 22,009</p>	<p>1 漁師と一緒に琵琶湖の恵みを食べようプロジェクト事業 1,687</p> <p>青年漁業者の指導による体験漁業や調理実習、青年漁業者が自ら企画したレシピ本の配布などを通し、消費拡大や販売技術の向上を図り、水産業の持続的発展を図る。</p> <p>新重2 しがの漁業担い手確保事業 6,922</p> <p>琵琶湖漁業の担い手を確保するため、漁業に関する情報提供、短期研修制度の構築など、就業希望者の受け入れ体制の整備を図る。</p>

事業名	当初予算額 (前年度予算額)	説明
		<p>③重3 「びわ湖のめぐみ体感」給食推進事業 13,400</p> <p>次世代を担う子供たちが「びわ湖の魚はおいしい！」と体感できるよう、学校給食にピワマスを中心とする湖魚を供給するとともに、新メニュー開発を促進する試作用サンプルを提供する。</p>
<p>ホンモロコ資源緊急回復対策事業費</p>	<p>17,356 (17,040)</p> <p>諸 4,339</p> <p>⊖ 13,017</p>	<p>1 ホンモロコ資源緊急回復対策事業 17,356</p> <p>厳しい資源状況にあるホンモロコを回復させるため、水田を活用した効率的な稚魚の生産放流により、緊急的な資源回復を図る。</p>
<p>琵琶湖漁業再生ステップアッププロジェクト事業費</p>	<p>63,866 (-)</p> <p>⊖ 63,866</p>	<p>③重1 「琵琶湖漁業再生ステップアップ」プロジェクト事業 63,866</p> <p>赤野井湾を本プロジェクトの最重要拠点と位置付けてモデル指定し、南湖水域では水草除去や外来魚駆除、種苗放流による水産資源の回復、漁場の再生を図り、北湖水域では産卵繁殖場の機能改善による水産資源の増大を図る。</p>
<p>【水産試験場】</p> <p>試験研究調査費</p>	<p>25,836 (28,903)</p> <p>国 4,448</p> <p>諸 1,750</p> <p>⊖ 19,638</p>	<p>水産行政が直面する重要課題の中で、特に技術的解明が急がれる事項について、重点的かつ積極的に調査研究を行う。</p> <p>重1 琵琶湖の水産生物生産力評価に関する研究 2,000</p> <p>琵琶湖環境研究推進機構の「在来魚介類のにぎわい復活に向けた研究」の一環として水産資源学的手法により主要魚介類の資源量を推定するとともに、飼育実験により餌生物と水産資源との関係を明らかにし、琵琶湖の水産生物生産力を総合的に評価する。</p>

事業名	当初予算額 (前年度予算額)	説明
		<p> 新 2 アユ資源・漁獲情報発信高度化研究 4,855 </p> <p> アユのふ化日を詳細に把握することにより、ふ化時期の違いと漁獲の時期や量との関係を明らかにするとともに、他の資源調査データと連動させて、精度の高い資源・漁獲動向予測技術を確立させる。 </p> <p> 重 3 セタシジミ資源の回復・向上試験事業 2,900 </p> <p> シジミ漁場にポールなどの構造物を設置し、好適な生息環境を造成することにより琵琶湖の生産力を利用した資源増大手法の開発を行う。 </p> <p> 重 4 新たな外来魚の拡散防止および効率的駆除技術開発研究 2,850 </p> <p> 特定外来生物に指定され、今後悪影響が心配されるチャネルキャットフィッシュとコクチバスの両外来魚に対して、生息状況の把握や効率的な駆除技術の開発を行い、漁業者が継続的に駆除できるよう駆除マニュアルを作成する。 </p>

事業名	当初予算額 (前年度予算額)	説明																																													
【耕地課 ・農村振興課】 土地改良公共事業	4,680,990 (5,024,739) 国 2,436,105 分 861,278 繰 7,615 諸 1,000 起 1,305,600 ⊖ 69,392	農業生産基盤、農村生活環境基盤の整備事業および農地、農業水利施設の防災事業。 補助公共事業 <table border="1" data-bbox="713 526 1403 1534"> <thead> <tr> <th>事業名</th> <th>箇所数</th> <th>予算額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>県営かんがい排水事業</td> <td>24</td> <td>2,760,840</td> </tr> <tr> <td>県営経営体育成基盤整備事業</td> <td>9</td> <td>536,228</td> </tr> <tr> <td>県営農道整備事業</td> <td>4</td> <td>57,035</td> </tr> <tr> <td>県営中山間地域総合整備事業</td> <td>1</td> <td>81,127</td> </tr> <tr> <td>県営みずすまし事業</td> <td>1</td> <td>70,350</td> </tr> <tr> <td>団体営土地改良事業</td> <td>15</td> <td>179,679</td> </tr> <tr> <td>県営農村振興総合整備事業</td> <td>2</td> <td>85,202</td> </tr> <tr> <td>県営農村地域再生可能エネルギー施設整備事業</td> <td>2</td> <td>114,817</td> </tr> <tr> <td>団体営農村整備事業</td> <td>3</td> <td>20,490</td> </tr> <tr> <td>県営農地防災事業</td> <td>11</td> <td>556,694</td> </tr> <tr> <td>団体営農地防災事業</td> <td>17</td> <td>132,178</td> </tr> <tr> <td>県営地すべり防止対策事業</td> <td>2</td> <td>66,350</td> </tr> </tbody> </table> 単独公共事業 <table border="1" data-bbox="713 1635 1403 1758"> <thead> <tr> <th>事業名</th> <th>箇所数</th> <th>予算額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>単独小規模土地改良事業</td> <td>26</td> <td>20,000</td> </tr> </tbody> </table>	事業名	箇所数	予算額	県営かんがい排水事業	24	2,760,840	県営経営体育成基盤整備事業	9	536,228	県営農道整備事業	4	57,035	県営中山間地域総合整備事業	1	81,127	県営みずすまし事業	1	70,350	団体営土地改良事業	15	179,679	県営農村振興総合整備事業	2	85,202	県営農村地域再生可能エネルギー施設整備事業	2	114,817	団体営農村整備事業	3	20,490	県営農地防災事業	11	556,694	団体営農地防災事業	17	132,178	県営地すべり防止対策事業	2	66,350	事業名	箇所数	予算額	単独小規模土地改良事業	26	20,000
事業名	箇所数	予算額																																													
県営かんがい排水事業	24	2,760,840																																													
県営経営体育成基盤整備事業	9	536,228																																													
県営農道整備事業	4	57,035																																													
県営中山間地域総合整備事業	1	81,127																																													
県営みずすまし事業	1	70,350																																													
団体営土地改良事業	15	179,679																																													
県営農村振興総合整備事業	2	85,202																																													
県営農村地域再生可能エネルギー施設整備事業	2	114,817																																													
団体営農村整備事業	3	20,490																																													
県営農地防災事業	11	556,694																																													
団体営農地防災事業	17	132,178																																													
県営地すべり防止対策事業	2	66,350																																													
事業名	箇所数	予算額																																													
単独小規模土地改良事業	26	20,000																																													

事業名	当初予算額 (前年度予算額)	説明
中山間地域等直接支払交付金	188,627 (192,223) 国 110,643 〇 77,984	1 中山間地域等直接支払交付金 184,724 中山間地域等における耕作放棄地の発生を防止し、農業・農村の多面的機能を確保する観点から、農業生産活動を行う農業者に対し、直接支払を実施する。
都市農村交流対策事業費	5,893 (2,993) 国 2,500 財 278 繰 215 〇 2,900	1 都市農村交流対策事業費 2,993 都市農村交流に取り組んでいる地域に対して、事業効果を高めるための助言等の支援を行うとともに、農村地域の魅力を発信する。 ② しがの里をめぐるものがたり応援事業 2,900 各地域で取り組まれている活動を「しがの里“湖郷”（仮称）」ものがたりとして一つにつなげ、農村地域のイメージアップを図り、交流人口や定住人口の増加を図る。
アセットマネジメント推進対策費	46,872 (50,730) 国 10,000 〇 36,872	1 アセットマネジメント推進対策費 29,518 アセットマネジメントの取組強化に向けた土地改良施設の診断・管理指導や、管理に関する苦情・紛争の調停等に対する指導などに係る助成を行う。 ② 水土里強化対策事業 8,200 本県の農業を支える農業水利施設を保全管理する土地改良区が、社会情勢の変化に的確に対応し運営基盤の強化が図れるよう調査および検討を行う。

事業名	当初予算額 (前年度予算額)	説明
		<p>③ ④ 3 滋賀の農業水利システム等農業遺産調査事業 7,900</p> <p>滋賀の農業や農村文化、歴史、自然環境を育んできた貴重な歴史的遺産である農業水利システムについて体系的に取りまとめ、滋賀らしい優良な水利システムとして後世に引き継ぐため、農業水利システムの過去からの変遷およびこれに関わる生活文化や水物質循環等との関わりについて調査する。</p>
<p>土地改良施設管理事業費</p>	<p>523,827 (478,266)</p> <p>国 259,771</p> <p>⊖ 264,056</p>	<p>1 国営造成施設管理体制整備促進事業費 230,247</p> <p>国営およびこれと一体的に県営で造成された農業水利施設において、多面的機能の発揮、環境への配慮および安全管理の強化等に対応した管理体制の整備を促進する取組に対し支援する。</p> <p>2 基幹水利施設管理事業費補助金 184,203</p> <p>国営事業で造成された一定規模以上の基幹的な農業水利施設のうち、市町が管理する施設の維持管理の一部を助成する。</p> <p>③ 3 土地改良区運営支援事業費補助金 22,485</p> <p>施設の老朽化対策の費用負担や度重なる電気料金の値上げ等により逼迫する土地改良区の運営に対して支援を行う。</p>
<p>ふるさと・水と土保全対策費</p>	<p>7,898 (5,339)</p> <p>財 2,224</p> <p>寄 100</p> <p>繰 5,574</p>	<p>1 ふるさと・水と土保全対策費 3,628</p> <p>多様な住民の共同による地域の魅力を高める活動の支援や中山間地域の現状調査を行い、農村地域力の向上を通じた多面的機能の発揮や農村の活性化を図る。</p> <p>2 棚田地域の総合保全対策費 3,070</p> <p>豊かな自然環境を有する棚田地域を保全するため、都市のボランティアと棚田地域とのネットワークを構築し、住民主体による継続的な棚田保全活動を推進する。</p>

事業名	当初予算額 (前年度予算額)	説明
びわこ流域田圃水循環推進事業費	5,250 (7,300) ⊖ 5,250	1 流域田圃水循環支援事業費 4,500 農業排水を再利用する循環かんがい施設等の機能をより高度に活用する事業主体に対して、掛かり増し経費を支援する。
みずすまし構想推進事業費	9,497 (3,624) 繰 1,800 ⊖ 7,697	④⑤ 1 琵琶湖とつながる生きもの田んぼ物語創造プロジェクト 6,847 魚のゆりかご水田など豊かな生きものを育む水田づくりの取組をしている各地域ごとに育まれる「生きもの田んぼ物語」を支援するため、各種工法の効果検証とともに、取組組織のネットワーク化を進め、人も生きものにもぎわう農村づくりの展開を図る。 ④⑤ 2 豊かな生きものを育む水田づくり出前事業 1,800 「豊かな生きものを育む水田づくり」の取組を広く普及啓発するため、出前授業や県内外の都市部へのPR活動を実施する。
農業経営高度化支援事業費	57,112 (44,096) 国 38,179 ⊖ 18,933	1 経営体育成基盤整備事業費（促進費） 57,112 生産基盤の整備と密接な連携のもと、担い手へ質の高い農地の集積を推進するとともに、生産基盤整備事業地区の集積実績に応じて受益者に対して助成する。
国営土地改良事業費負担金	756,630 (236,212) 起 707,300 ⊖ 49,330	国営土地改良事業の施行に伴う、県の負担金を国に納付する。

事業名	当初予算額 (前年度予算額)	説明
世代をつなぐ農村ま るごと保全事業費	1,172,200 (1,175,146) 国 799,100 ⊖ 373,100	1 世代をつなぐ農村まると保全向上活動支援交付金 <div style="text-align: right;">1,119,300</div> <p>地域共同で行う農地・水路等の日常管理と農村環境を保全する活動および多面的機能の増進を図る活動、さらには施設の長寿命化を図る取組等に対して支援を行い、農村地域力の向上を図る。</p> 2 世代をつなぐ農村まると保全向上活動推進交付金 <div style="text-align: right;">52,900</div> <p>上記1の事業を適正かつ円滑に実施するため、市町等に対して支援する。</p>
大規模土地改良事業 計画調査費	1,692 (3,075) ⊖ 1,692	1 大規模土地改良事業計画調査費 <div style="text-align: right;">1,692</div> <p>県営規模で実施を予定している土地改良事業の計画調査に対し助成する。</p>